

欧州環境インサイト ニュースメール

EBSニュースメール2011年11月号

「欧州環境インサイト」ニュースメール2011年11月号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって何らかのお役に立てれば幸いです。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽光:ドイツ】 双日、ドイツでメガソーラー事業を開始
- 【太陽光:ドイツ】 コネルギー、国内で太陽光発電システムを相次ぎ受注
- 【風力:デンマーク】 ベスタス、独エーオンからタービン89基受注
- 【風力:スペイン】 アクシオナ、風力発電事業でコスタリカに進出
- 【風力:イタリア】 サルディニア島の大型風力発電施設、一部稼働へ
- 【低排出車:英国】 欧州投資銀、日産のEV現地生産に大型融資
- 【スマートグリッド:デンマーク、ドイツ】 シーメンス、EUのスマートグリッド実証プロジェクトに参加
- 【エネルギー効率:英国】 東芝、英のスマートコミュニティー事業に参画
- 【CCS:ノルウェー】 三菱重工、ノルウェーでCCS装置の初期計画受注
- 【政策:英国】 英政府、再生可能エネルギー支援制度を変更

--- ニュース -----

【太陽光:ドイツ】 双日、ドイツでメガソーラー事業を開始

双日は10月24日、ベルリンの南方100キロメートルの地点にあるミックسدルフに設置した容量24MWの大型太陽光発電施設のIPP(独立発電事業者)事業を開始したと発表した。約80ヘクタール(80万平方メートル)の敷地に10万枚の太陽電池パネルを設置した大型施設は7月末に完成し、稼働を始めている。施設の設計、調達、建設・試運転(EPC)は、ドイツのヴィルソル・ソーラー(Wirsol Solar)が担当した。電力販売に当たっては、独電力販売会社エーオン・エディス(E.ON-Edis)と20年間の長期売電契約を締結し、ドイツの固定価格買取制度(FIT)で定められた価格で販売する。双日はドイツ南部ベッツワイラーにも容量3MWの太陽光発電施設を保有している。

ニュースリリース: <http://www.sojitz.com/jp/news/releases/20111024.html>

【太陽光:ドイツ】 コネルギー、国内で太陽光発電システムを相次ぎ受注

再生可能エネルギー関連システムを手掛けるコネルギーは11月15日、ドイツ南部バイエルン州のタルハム(Thalham)に1.2MW級の太陽光発電施設を建設すると発表した。再生可能エネルギー投資を展開している個人投資家から受注した。同社は11月9日にも、ドイツ北東部メクレンブルク=フォアポンメルン州のグリメン(Grimmen)に8.2MW級の太陽光発電施設の建設事業を受注しており、国内で合わせて9.4MWの太陽光発電事業を新規で手掛けることが決まった。コネルギーは建設を請け負うほか、太陽電池パネルなど発電施設に必要なシステム部品を全て製造する。完成すると、タルハムで年間800トン、グリメンで年間4,800トンの二酸化炭素排出量の削減効果が見込まれている。

ニュースリリース: http://www.conergy-group.com/en/desktopdefault.aspx/tabid-39/57_read-1953/

【風力:デンマーク】ベスタス、独エーオンからタービン89基受注

風力タービン世界最大手のデンマークのベスタスは10月28日、独エネルギー最大手エーオンの再生可能エネルギー子会社EC&Rから定格出力3MWの洋上風力発電向けタービン89基を受注したと発表した。総容量267MW分のタービンは、英国及びスウェーデンのプロジェクトに向けたもので、2013年～2014年に設置される予定という。また、ベスタスは11月14日、スペイン北部ブルゴスの風力発電施設「サルスエラ」に定格出力1.8MWの風力タービン22基を供給すると発表した。同施設はスペインで風力発電事業を運営するVapatのグループ会社が建設している。タービンの納入は年内に開始され、2012年半ばまでに稼働する見通しだ。

ニュースリリース :

<http://www.vestas.com/en/media/news/news-display.aspx?action=3&NewsID=2869>

<http://www.vestas.com/en/media/news/news-display.aspx?action=3&NewsID=2889>

【風力:スペイン】アクシオナ、風力発電事業でコスタリカに進出

スペインのインフラ企業アクシオナの再生可能エネルギー子会社アクシオナ・エナジーは11月2日、コスタリカ電力公社(ICE)が実施した公開入札で、容量50MW級の風力発電施設の建設・運営・譲渡(BOT)プロジェクトを1億2,500万ドルで落札したと発表した。コスタリカ北西部ティラン(Tilaran)に建設される風力発電施設「チリパ」には定格出力1.5MWの風力タービン33基が設置される予定で、完成後は年間発電量200GWh(ギガワット時)が見込まれている。発電した電力は、ICEに20年間にわたり売電する。2012年末までに着工し、2013年内に稼働する予定。

ニュースリリース : <http://www.acciona.com/news/acciona-to-build-its-first-wind-farm-in-costa-rica-at-an-investment-of-90-million-euros>

【風力:イタリア】サルディニア島の大型風力発電施設、一部稼働へ

イタリアの電力大手エネルの再生可能エネルギー子会社エネル・グリーン・パワーは11月10日、同社がイタリアのサルディニア島の南西部ポルトスクーゾ(Portoscuso)に建設している容量90MWの風力発電施設のうち、約半分当たる40MW相当が稼働したと発表した。同施設には最終的に定格出力2.3MWのタービン39基が設置される予定で、同社が手掛ける風力発電施設としては最大規模となる。完成すると年間発電容量は185GWhに上り、7万世帯の電力需要を賄うことができるほか、年間13万トンの二酸化炭素排出量を削減できる見通しだ。エネルは既にサルディニア島に3つの風力発電施設を保有している。ポルトスクーゾの施設が完成すると、エネルの同島における総設置容量は250MWに上る。

ニュースリリース : http://www.enelgreenpower.com/en-GB/media_investor/press_releases/release.aspx?iddoc=1648245

【低排出車:英国】欧州投資銀、日産のEV現地生産に大型融資

欧州投資銀行(EIB)は11月9日、日産自動車英サンダーランド工場に予定している電気自動車(EV)「リーフ」とEV用リチウムイオン電池の生産に向けて2億2,000万ユーロを融資すると発表した。欧州におけるEVの量産は初めて。設備導入などへの投資総額4億2,000万ポンド(4億6,820万ユーロ)のうち、半分近くをEIBが融資することになる。日産はリチウムイオン電池の生産を2012年初頭に、リーフの生産を2013年に始める予定で、稼働後は年間5万台の生産規模を想定している。英国ではこれに先立ち、EV充電インフラの拡充が進められており、イングランド北東部だけで2013年までに急速充電スタンド1,000基超が設置される見通しだ。なお、日本から輸入されたリーフは既に、英国、フランス、アイルランド、スペイン、オランダ、ポルトガル、スイスで販売されている

ニュースリリース :

<http://www.eib.org/projects/press/2011/2011-167-eib-to-provide-eur-220m-to-nissan-for-production-of-the-100pct-electric-nissan-leaf-and-advanced-lithium-ion-batteries-in-sunderland.htm>

<http://newsroom.nissan-europe.com/EU/en-gb/Media/Media.aspx?mediaid=85709>

【スマートグリッド:デンマーク、ドイツ】シーメンス、EUのスマートグリッド実証プロジェクトに参加

総合電機大手シーメンスは10月24日、欧州連合(EU)が支援するスマートグリッド(次世代送電網)の導入実証プロジェクト「エコグリッドEU」に参加すると発表した。デンマークのボルンホルム島にスマートグリッドを導入し、家庭や中小企業における次世代電力システムの利用状況や消費者行動を検証するもので、シーメンスは家庭用および商業用エネルギーの制御システムを提供する。プロジェクト期間は2015年までで、投資額2,100万ユーロのうち半分以上をEUが拠出する。同プロジェクトにはシーメンスの他、オーストリア、ベルギー、デンマーク、エストニア、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スイスから15社が参加している。

ニュースリリース:

<http://www.siemens.com/press/en/pressrelease/?press=/en/pressrelease/2011/smart-grid/icsg201110002.htm>

【エネルギー効率:英国】東芝、英のスマートコミュニティ事業に参画

東芝は11月14日、英国南部のワイト島でスマートコミュニティの実現を目指す「エコアイランド」プロジェクトに参画すると発表した。同プロジェクトでは、太陽光、風力、潮力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーを利用した発電所とスマートグリッドの設置を進め、2020年までにエネルギーを自給自足するほか、長期的には埋め立てゴミの全廃やエコ・ツーリズム、電気自動車の普及などを通してスマートコミュニティのモデル都市となることを目標に掲げている。東芝は計画策定段階から参画し、スマートコミュニティ構築に向けた技術提案を行う一方、米IBMをはじめとする他のパートナー企業とも連携し、プロジェクトの実現を目指す。

ニュースリリース:

http://www.toshiba.co.jp/about/press/2011_11/pr_j1401.htm

【CCS:ノルウェー】三菱重工、ノルウェーでCCS装置の初期計画受注

三菱重工業は11月16日、ノルウェー政府が二酸化炭素(CO2)回収・貯留(CCS)事業を推進するために設立したガスノバ社から、世界最大級のCCS装置に関する技術評価プログラムの初期計画を受注したと発表した。同装置は、石油・ガス大手スタットオイルが運営するモングスタット(Mongstad)製油所に併設された出力280GW級の天然ガスだき複合火力発電設備の排ガスからCO2を分離、回収、圧縮、貯留するもの。CO2回収能力は1日当たり3,400トンが想定されている。三菱重工は、同じく初期計画を受注した競合企業とCCS装置の技術、性能、コストを競い、2012年の実証実験を目指す。この結果を踏まえ、選定された数社が第2段階となる基本設計に着手する。商用機本工事にに向けた最終決定は2016年が予定されている。

ニュースリリース:

<http://www.mhi.co.jp/news/story/1111165132.html>

【政策:英国】英政府、再生可能エネルギー支援制度を変更

英国のエネルギー・気候変動省は10月20日、再生可能エネルギー支援制度を変更し、太陽光発電や風力発電、地熱、水力発電などへの助成を縮小する一方で、波力・潮力発電への補助金を増やす計画を明らかにした。政府は2013年以降、陸上風力発電プロジェクトに対して発行する再生可能エネルギー義務証書(ROC)を10%減らす。太陽光発電と地熱に関しては2014年から段階的に縮小する。一方、洋上風力発電では現行制度よりも削減ペースを落とし、現在開発中の2015年~2018年に稼働するプロジェクトに対する支援を高水準で維持する方針だ。また、一部の波力・潮力発電プロジェクトについては、ROCの発行を2倍以上に増やす。これとは別に、同省は10月31日、太陽光発電による電力の固定買取制度(FIT)で、設備容量4kWまでの小規模施設からの電力の買い取り価格を現行の半額に引き下げる案を発表した。中・大規模施設からの買い取り価格は既に削減されている。政府は12月23日までをコンサルテーション期間に指定しているが、前倒して新価格が適用される可能性もあり波紋を呼んでいる。

ニュースリリース:

http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn11_85/pn11_85.aspx

http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn11_091/pn11_091.aspx

◆◆◆◆「EBSインサイトレポート」2011/12年版 好評発売中! ◆◆◆◆



サンプルページは画像をクリック！

風力発電など一部では2010年に減速感が表れたものの、欧州環境市場の長期的な成長トレンドに変わりはない。低炭素社会への移行に伴い、再生可能エネルギーを中心に息の長い市場拡大が続くと期待される。脱原発を決めたドイツは、従来以上に再生可能エネルギーの利用を促進する方針だ。本レポートは最新の統計データを中心に、欧州環境市場の動きをまとめると同時に、市場拡大の担い手である先進企業100社について、その戦略と最新動向を紹介する。

また、環境市場の動向に大きな影響を与えているのが規制の枠組みだ。2050年までに低炭素経済を構築することを目指すEUの環境規制は、気候変動政策の枠組みだけでなく、今後の資源効率政策によって広範な産業に影響を及ぼす可能性が出てきた。企業にとって制約であると同時に成長のチャンスでもあるEUの環境規制について、過去1年間の新たな規制と今後ウォッチしておきたい協議中の規制の最新動向を解説する。

主な内容

環境市場と先進企業100社(約90ページ)

- 欧州の先進環境企業100社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の2010年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の2010年実績と成長見通し
- 各国政府の支援制度の動向
- 分野別の成長予測

環境規制動向(約60ページ)

- 2050年の低炭素経済構築に向けたロードマップ
- 原料戦略と資源効率ロードマップの見通し
- エネルギー効率指令案の概要
- エコデザイン指令の動向
- EU排出権取引の制度動向と炭素リーケージ
- 自動車(乗用車、バン、トラック)のCO2排出規制と乗用車エコイノベーション規則
- スマートシティ/コミュニティの促進
- 過去1年間の主要規制の改正動向
 - WEEE・RoHS指令、廃車指令、REACH、エネルギーラベル
- 留意したいその他の主要規制の今後の動向
 - Fガス規則の改正、エネルギーインフラ・プロジェクト支援に関わる規制、エネルギー税新指令 など

価格(PDF・全税別) : 680ポンド/780ユーロ/89,000円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukitd.com/report/pdf/sam_env2011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukitd.com/report/index.html#link4>



画像は 2011-12 年版です。

サンプルページは画像をクリック！

欧州の自動車市場は大きな転換期を迎えている。ロシア市場や中東欧の一部を除けば規模の成長は頭打ちとなったものの、今や欧州から世界の今後の自動車産業を塗り替えるトレンドが生まれている。厳しい環境規制や様々な産業を巻き込む環境技術、激化する自動車各社の競争を背景にエコカーとエコカーを支える社会基盤が広がりを見せてきた。本レポートでは欧州のエコカー市場とそれを支える環境規制や基盤の最新動向をとらえ、欧州を舞台とした各社の戦略と市場の今後の見通しを明らかにする。また、欧州以外でも主要乗用車メーカーが世界各地で導入を予定しているエコカーをまとめた。さらに、ロシアを含めた欧州自動車の市場・業界全般の過去1年の動きについて、販売・生産統計や各社の展開を中心に網羅する。

主な内容

- 欧州のエコカーと自動車市場をめぐる重要トレンド
- エコカー市場を支えるEUの規制と環境政策
- 電気自動車はじめ欧州エコカー市場の現状と見通し
- 主要乗用車メーカーの欧州を中心とした展開とエコカー戦略
- 各社が世界で今後導入を予定しているエコカーの一覧
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向と市場の見通し

価格(PDF・全税別) : 480ポンド／550ユーロ／63,000円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_auto2011.PDF

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「躍進するインドの産業 -インフラ・自動車・エネルギー」(約100ページ)

8月1日発売

力強い成長を続けるインド経済。本レポートは経済と投資環境に関するマクロ情報のみならず、自動車に加え再生可能エネルギー、鉄道、道路など注目を集めるインフラ産業の最新動向と見通しを解説。インドに進出済みの企業はもちろん、これから進出を目指す企業にとっても役に立つ情報を満載した。

主な内容

- インドの経済・投資動向と日系企業の進出状況
- 日印CEPAとインドのFTAの動向
- 成長のカギを握るインフラ整備の現状と主要セクターの動向、主要プロジェクト
- 自動車の販売市場、生産の現況と今後の見通し
- 自動車部品の販売動向と見通し
- 政府の自動車関連の政策
- インドにおける乗用車メーカー各社の最新動向
- 需要急増するエネルギー: エネルギー分野の状況
- 再生可能エネルギー分野(風力発電、太陽エネルギー)の現状と可能性
- 石炭・ガス火力発電の動向

価格(PDF・全税別) : 18,000ルピー／250ポンド／280ユーロ／1,500AED／
500シンガポールドル／33,000円(全税別)／410米ドル

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample_india%20report%202011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/india/index.html#a2>

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中！◆◇-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
 - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。
 - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

- ★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
- ★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。
news@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2011 掲載記事の無断転載を禁じます。
